SAMSUNG TECHWIN

SAMSUNG

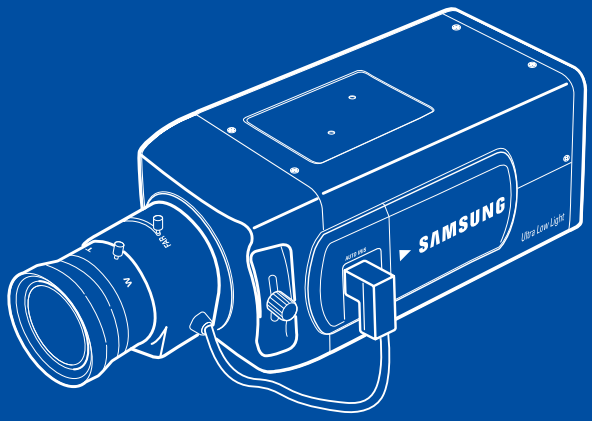
SALES NETWORK

- **SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.**
  145-3, Sangdaewon 1-dong, Jungwon-gu, Seongnam-si,
  Gyeonggi-do 462-703, Korea
  TEL : +82-31-740-8137~8141 FAX : +82-31-740-8145
- **SAMSUNG OPTO-ELECTRONICS UK, LTD.**
  Samsung House, 1000 Hillswood Drive, Hillswood Business
  Park Chertsey, Surrey KT16 OPS
  TEL : +44-1932-45-5308 FAX : +44-1932-45-5325
- **TIANJIN SAMSUNG OPTO-ELECTRONICS CO., LTD.**
  7 Pingchang Rd, Nankai Dist. Tianjin 300190, P.R China
  TEL : +86-22-2761-4724(33821) FAX : +86-22-2761-6514

www.samsungtechwin.com
www.samsungcctv.com

P/No. :
VAN 05. 09

SAMSUNG



1/2型超低照度カラーカメラ

取扱説明書

SHC-740N

取扱説明書についてのお願い：
このカメラを設置し、使用する前に本取扱説明書を注意深く読んでください。お読みになった後は、大切に保存して、必要なときにお読みください。

特 長

超低照度環境の鮮明映像

DSP内蔵のSV-III及び1/2型CCDの採用により超低照度環境で明るく高画質な映像を提供します。
-カラー ：0.08ルクス(F:1.2、50IRE)
-ターボ ：0.04ルクス(F:1.2、50IRE)
-白/黒 ：0.01ルクス(F:1.2、50IRE)

ワイドダイナミックレンジ(WDR)

SVR-III DSPチップの可変ガンマ機能により、いかなる照明環境でも補正された自然な映像を提供します。

SV-III DSPチップ

SHC-740は映像のノイズを効果的に削除し、低照度環境で明瞭な映像を表示するDSPチップを内蔵します。

高解像度

SONY製38万画素1/2型CCDの採用により、530TV本(カラー)及び570TV本(白黒)のノイズレスで明瞭な高解像度映像を提供します。

Day & Night

昼間あるいは夜間に対応して、赤外ｶｯﾄﾌｨﾙﾀｰを自動的に挿入あるいは取外し、適切な撮像モードを自動的に選択します。昼間はカラーモード、夜間は感度を強調する白黒モードを選択します。

モーション検出

画面内の移動物体を自動的に検出し、検出信号を出力します。
この出力信号を外部のアラームシステムに利用できます。

VIDEO/DCアイリスレンズ

VideoあるいはDCアイリスレンズをスイッチで選択できます。

その他の機能

プライバシーマスキング、デジタルズーム、カラーバーストON/OFF、内部同期/電源同期、COLOR/TONE/SHARPNESS/調整機能を内蔵します。

OSD設定/RS-232C

モニターに表示された画面上で容易にカメラの全ての機能を設定でき、RS-232Cでリモート制御できます。

警 告

カメラは定期検診を必要とします。

販売店にご相談ください。

異常を見つけた場合はカメラの使用を中止してください。

煙が出たり、異常な高温でカメラを長時間使用すると、火災の原因になります。

カメラを支える強度がない場所に設置しないでください。

不安定な設置をすると、落下したり、その他の危険の原因になります。

濡れた手でプラグに触らないでください。

電気衝撃の原因になります。

カメラを分解しないでください。

分解すると、火災、電気衝撃あるいは他の危険の原因になります。

カメラをガスあるいは漏れた油の近くで使用しないでください。

火災あるいは他の危険の原因になります。

目　次

安全へのご注意 ---- 6

機器構成品名 ---- 8

各部の名称と機能 ---- 9

■前面 ---- 9
■側面 ---- 10
■底面 ---- 11
■背面 ---- 12

接　続 ---- 13

■レンズ ---- 13
・オートアイリスレンズの接続 ---- 13
・CSマウントレンズの装着 ---- 15
■モニターの接続 ---- 17
■電源の接続 ---- 18

カメラ操作 ---- 19

■設定メニュー一覧表 ---- 19
■メニュー設定 ---- 20
・CAMERA ID ---- 21
・BACKLIGHT (逆光補正) ---- 24
・WHITE BALANCE (ホワイトバランス) ---- 25
・MOTION DETECTION (モーション検出) ---- 26
・LENS SELECTION (レンズ選択) ---- 28
・SHUTTER SPEED CONTROL (シャッター速度制御) ---- 29
・AGC(自動増幅度調整) ---- 30
・SENSE-UP (電子増感) ---- 31
・SSNR (サムスン・スーパーノイズ削減) ---- 32
・SPECIAL(その他の機能) ---- 33

リモートジャック/MD出力/D&N入力端子の利用 ---- 36

トラブルシューティング ---- 37

仕　様 ---- 39

安全へのご注意

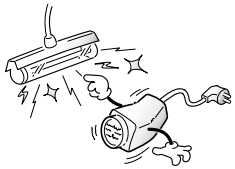
極端な高温環境で使用を避けてください。

カメラは-10℃から+50℃の範囲で使用してください。特に高温環境では放熱に留意ください。

高湿度の環境で使用しないで下さい。

画質が劣化します。

不安定な照明でカメラを使用しないでください。



極端な照明変動あるいはフリッカーは故障の原因になります。

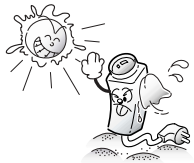
カメラのレンズ表面に触れないでください。

レンズ表面に指紋を付けないよう注意してください。

カメラを落としたり、衝撃を加えないでください。

故障の原因になります。

カメラを強いライトに直接向けないでください。



CCDを破損させます。

カメラを雨やこぼれた液体に濡らさないでください。

もし濡れたら即座に乾いた布で拭いてください。液体は金属を含むため、部品を腐食させます。

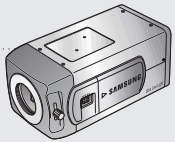
カメラを放射線にさらさないでください。

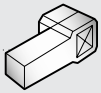
放射線にさらすとCCDを破損し、故障します。

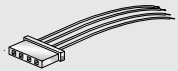
注

- もしカメラを強いスポットライトや強い反射光に向けるとスミアーやブルーミングを発生します。
- 電源が仕様に合った電圧であることを確認してから電源を投入してください。

機器構成品名

1. SHC-740 

2. オートアイリスレンズプラグ 

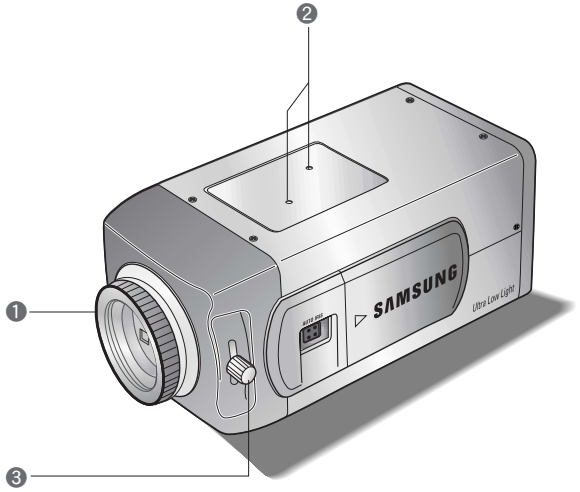
3. リモートプラグ 

4. Cマウントアダプター

5. 取扱説明書

各部の名称と機能説明

前 面



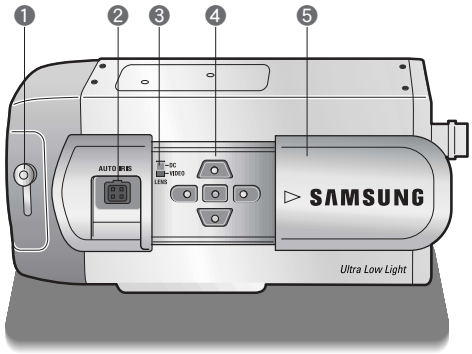
❶ **Cマウントレンズアダプター**
Cマウントレンズ取付けに使用します。

❷ **三脚取付け用ブラケットのネジ穴**
カメラ上部にブラケットを固定することに使用します。

❸ **バックフォーカス調整レバー**
バックフォーカス調整に使用します。

各部の名称と機能説明

側 面



❶ バックフォーカス調整レバー
バックフォーカス調整に使用します。

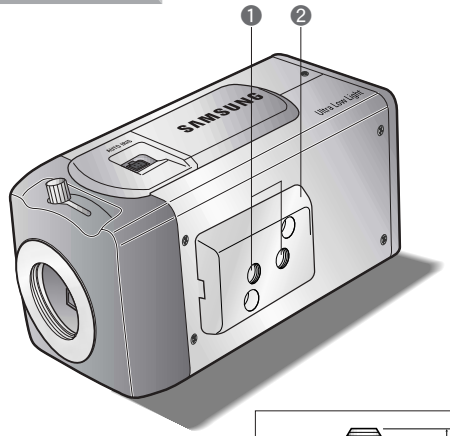
❷ オートアイリスレンズコネクター
オートアイリレンズの接続端子です。

❸ VIDEO/DCレンズ選択スイッチ
使用するオートアイリスレンズの種類によりDCあるいはVIDEOに設定します。

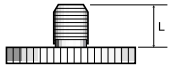
❹ メニュー設定ボタン
- SETボタン：メニューモードの起動及び設定確認に使用します。
- UP/DOWNボタン：メニュー画面でカーソルを上下に移動し、希望するメニューの項目を選びます。
- LEFT/RIGHTボタン：選択したメニュー項目の設定値を変更します。またメニュー画面内でカーソルを左右に移動します。

❺ メニュー設定ボタンカバー

底 面

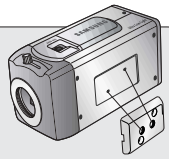


❶ 三脚取付けネジ穴
三脚を取付けるためのネジ穴で、仕様は下記の通りです。



1/4"-20 UNC (20 THREAD)
L:4.5mm ± 0.2mm (ISO standard),
or 0.197" (ASA standard)

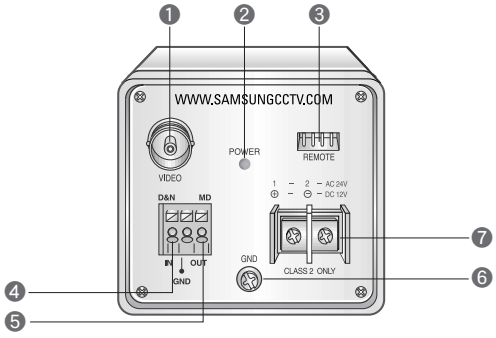
❷ 三脚取付け用ブラケット



- このブラケットは取り外してカメラ上部にも取付けることができます。
- ブラケットをカメラに固定する場合、附属のネジあるいは長さ 4 mm以内のネジを使用してください。長いとカメラ内部を損傷します。

各部の名称と機能説明

背 面



❶ **映像信号出力コネクター**
映像信号を出力します。

❷ **電源ON表示ランプ**
カメラに電源を投入したとき点灯します。

❸ **リモートジャック**
リモートプラグを接続します。

❹ **D&N**
Day & Night機能を外部信号で制御します。

❺ **MD出力端子**
モーション検出信号を出力します。

❻ **筐体接地**

❼ **AC/DC電源端子**
AC24VあるいはDC12V電源を接続します。

接 続

■ レンズ

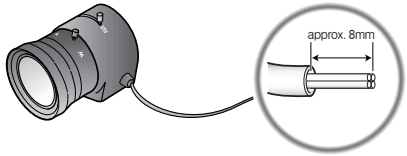
レンズはカメラと別に購入してください。カメラはC及びCSマウントのオートアイリスレンズを使用できます。

注

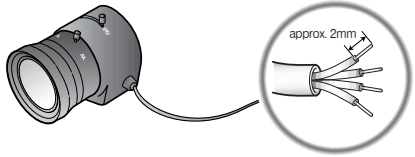
- 本カメラの最適な作動のため、DCオートアイリスレンズの使用を推薦します。
- レンズ面を汚さないでください。
- レンズに指紋や他の付着物があると画質を損ないます。

オートアイリスレンズの装着

1. レンズケーブルの被覆を約8mm剥きます。



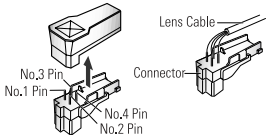
2. 個々の芯線被覆を約2mm剥がします。



接 続

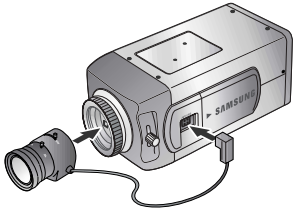
3. 附属のコネクタープラグのカバーを外し、コネクターピンにレンズケーブルを下図のようにハンダ付けします。

ピンNo.	オートアイリスレンズの種類	
	DC	VIDEO
No.1	ダンピング-	赤(電源)
No.2	ダンピング＋	NC
No.3	ドライブ＋	白(映像信号)
No.4	ドライブ-	黒（GND）

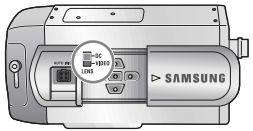


4. コネクタープラグのカバーをもとに戻し、カメラ前面の保護キャップを取り、レンズを時計方向に回して取付けます。

5. カメラ右側面のオートアイリスレンズコネクターにレンズプラグを挿入します。



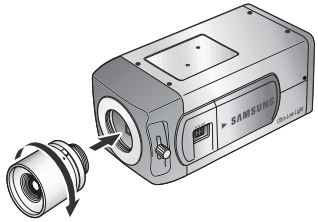
6. 用するレンズの種類により、カメラ側面のDC/VIDEOレンズ選択スイッチを設定します。



C/CSマウントレンズの装着

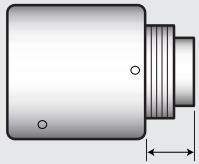
レンズをカメラに装着前に、CマウントあるいはCSマウントレンズか確認してください。出荷時のバックフォーカスはCSマウントに合わせてあります。

● **CSマウントレンズの装着**
レンズ保護キャップを外し、レンズを時計方向に回してレンズをカメラに装着します。



注

- 図のような仕様に合致したレンズを使用してください。さもないとカメラを破損するか、不正確な取付けを生じます。

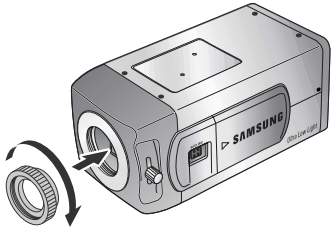


- 重いレンズはカメラのバランスを失い、カメラを破損する場合があります。450g以上の重いレンズを使用しないでください。
- ビデオオートアイリスレンズはAVモードに設定してください。PKモードではハンチングすることがあります。

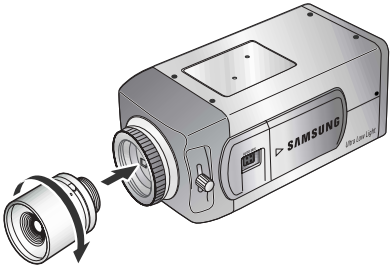
接 続

● Cマウントレンズの装着

1. Cマウント・アダプターリングを時計方向に回して装着します。

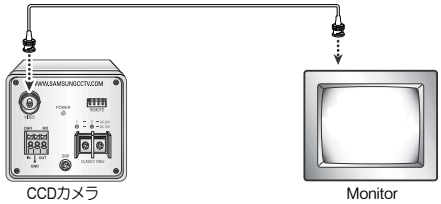


2. レンズを時計方向に回して装着します。



■ モニター接続

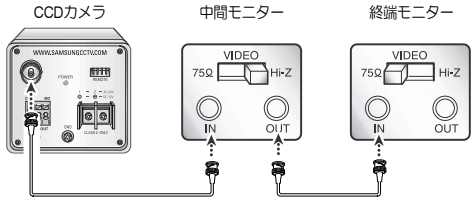
映像信号出力とモニターを接続します。



・接続する機器により接続方法が異なるため、接続機器の取扱説明書を参照ください。

・ケーブル接続は電源を切ってから行ってください。

・下図のように、中間のモニターの75Ω終端はHi-Zに、最終機器で終端します。



接　続

■ 電源接続

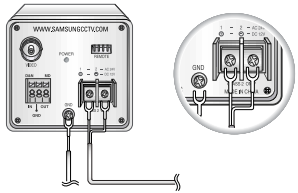
カメラはモデルにより電源がAC型あるいはDC型と異なるため、
使用前に確認してください。
カメラに添付された入力電源の仕様に関する印字を確認してください。

AC/DC兼用型

SHC-740はAC/DC兼用です。

・DC12V使用時は極性に注意してください。白線は「-」端子へ、他は「＋」端子へ接続します。

・AC24V：500mA、DC12V：500mAです。



*電圧降下に対するご注意20℃における銅線の抵抗値

銅線ｻｲｽﾞ(AWC)	#24(0.22㎟)	#22(0.33㎟)	#20(0.52㎟)	#18(0.83㎟)
抵抗(Ω/m)	0.078	0.050	0.030	0.018
電圧降下(V/m)	0.028	0.018	0.011	0.006

・電圧降下は使用する電源ケーブルの太さ、カメラの消費電流、ケーブルの長さにより表のように変化します。ケーブルが長すぎて、カメラ電源電圧が規定値より低くならないように注意してください。
・カメラ電圧：DC12V±10%
・表の電圧降下は、電源ケーブルの種類及びメーカーにより異なります。

注

●電源は全てのケーブル接続を終わってから接続してください。
●ACアダプターは別途購入品です。

カメラ操作

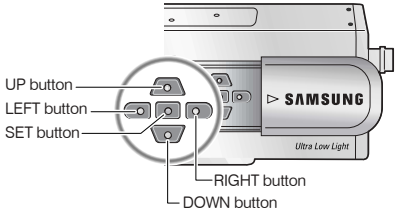
■ 設定メニュー一覧表

SETUP(設定)メニュー			
CAMERA ID	・OFF	・ON	
BACKLIGHT(逆光補正)	・WDR	・OFF	
WHITE BAL. (ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ制御)	・ATW	・AWC	・MANUAL
MOTION DET. (モーション検出)	・OFF	・ON	
LENS	・DC/VIDEO	・MANUAL	
SHUTTER(シャッター)	・ESC	・A.FLK	・MANUAL
AGC (自動増幅度調整)	・OFF ・TURBO	・LOW(低)	・HIGHT(高)
SENSE-UP(電子増感)	・OFF	・AUTO(自動)	
SSNR (ｻﾑｽﾝ・ｽｰﾊﾟｰﾉｲｽﾞ削減)	・OFF ・HIGHT(高)	・LOW(低)	・MIDDLE(標準)
SPECIAL (その他の機能)	・D-ZOOM ・SYNC ・RETURN	・PRIVACY ・IMAGE ADJ. ・EXIT	・DAY/NIGHT ・PRESET
EXIT(終了)			

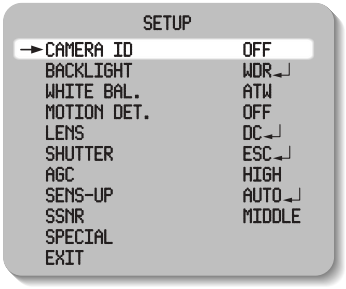
カメラ操作

■ メニュー設 定

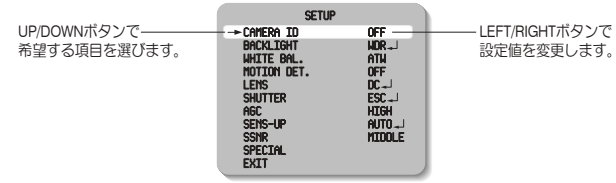
設定はカメラ背面の 5 つボタンで行います。



1. 設定モードにアクセスするために「SET」ボタンを押します。
 ・設定メニューがモニター画面に表示されます。



2．UP/DOWNボタンで希望する項目を選びます。
 ・UP/DOWNを押す度に、矢印が上下に移動します。
 ・希望する項目に矢印を合わせます。



3. LEFT/RIGHTボタンで設定値を変更します。
 ・LEFTあるいはRIGHTボタンを押すと、順に希望する設定値及びモードが表示されます。希望するモードが得られるまでボタンを押します。
4. 終了したら矢印を「EXIT」に合わせ、「SET」ボタンを押します。

注

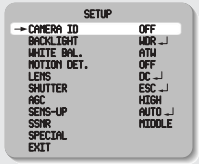
- 操作したいモードで_印が現れたら、サブメニューがあることを示し、SETボタンを押すことで選択できます。
- ----印が現れたら、選択できるモードはないことを意味します。

CAMERA ID

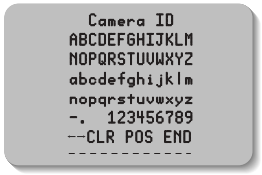
CAMERA IDを選ぶと、その名称がモニター画面に表示されます。
1) 設定メニューを表示するため、「SET」ボタンを押し、UP/DOWNボタンで矢印を「CAMERA ID」に合わせます。
2) LEFT/RIGHTボタンで「CAMERA ID」を‘ON’にします。

注

- 「CAMERA ID」を‘OFF’にするとその名称はモニターに表示されません。



3)「SET」ボタンを押します。

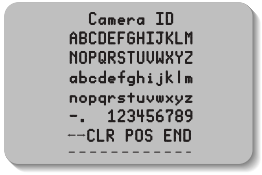


4) 15文字まで入力できます。

❶ LEFT/RIGHTボタンで文字を入力しようとしている場所にカーソルを移動します。

❷ LEFT/RIGHT及びUP/DOWNボタンで希望する文字を選びます。

・工場出荷時の文字はA,B,・・・Y,Z, a,b,・・・y,z,.,-,・・・0,1,・・・,8,9です。



❸ 点滅文字を確認して「SET」ボタンを押すと、その最初の文字が表示セーブされ、画面下のカーソルは次の場所に移動します。

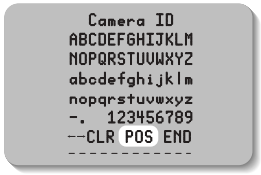
❹ 希望する全ての文字を作成するまで、❷及び❸の手順を反復します。

注

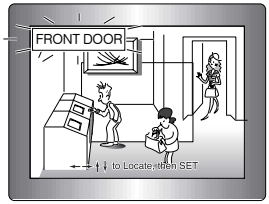
● 文字を入力中に間違えたら！
カーソルを’CLR’に移動して、「SET」ボタンを押すと、全ての文字はクリアーされます。文字を修正したい場合は、カーソルを画面左下の矢印に合わせ、「SET」ボタンを押します。カーソルを修正したい文字の上に合わせ、それから希望する文字に合わせて「SET」ボタンを押します。

5) カメラIDを選択後、「CAMERA ID」を表示する画面内の場所を選びます。

❶ カーソルをPOSに移動し、「SET」ボタンを押します。



❷「CAMERA ID」はモニター画面の左上に表示されます。
（出荷時の初期設定）



❸ 4方向ボタンで表示場所を選び確認して、「SET」ボタンを押します。

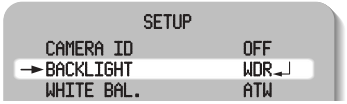
6) 終了したら、カーソルを’END’に移動し、「SET」ボタンを押します。

カメラ操作

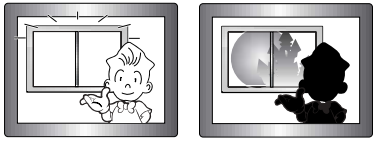
BACKLIGHT(逆光補正)

内蔵SVIII DSPチップにより、被写体の背景に明るい逆光があるシーンで、逆光条件を補正する機能を提供します。

1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押して、UP/DOWNボタンで矢印を「BACKLIGHT」に合わせます。



2. LEFT/RIGHTボタンで「BACKLIGHT」の希望する項目を設定します。
   ⇨WDR ：画面内に明暗シーンが同時に含まれる場合、両方のシーンを明瞭に表示します。
   ⇨OFF ：「BACKLIGHT」機能は作動しません。



WDR　　OFF

3.「SET」ボタンを押します。
   ・ 'WDR' を選択した場合、LIMITを調整します。

WDRを増減するため、レベル（LOW、MIDDLE、HIGH）を選択できます

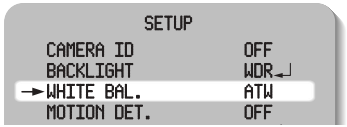
4．終了で「SET」ボタンを押します

注

- 「SHUTTER」メニューでMANUALを選択すると、WDR機能は使用できません。
- WDR選択時、照明環境により下記の現象が現れます。このような場合WDRモードを選択しないでください。
  ⇨画面内の明るい部分にノイズがある。
- 画面内の明るい部分の面積によりWDRの機能が異なります。この場合、カメラの設置方向を調整します。
- WDR LIMITを強くし過ぎると、画面にノイズが見られます。
- 最適WDR機能のために、照明が変化する環境ではオートアイリスレンズの使用をおすすめします。

WHITE BALANCE CONTROL(ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ調整)

1. 設定メニューを表示するため、「SET」ボタンを押し、UP/DOWNボタンで矢印を「WHITE BAL」に合わせます。
2. LEFT/RIGHTボタンで「WHITE BAL」を希望するモードに設定します。



＊下記3種のホワイトバランスの1つを選びます。

⇨ATW(Auto Tracking White Balance)：
色温度が1,800°K～10,500°Kであればこのモードを選択します。
(例：屋外、蛍光灯環境)

⇨AWC(Auto White Balance Control)：
特定の照明環境で自動的にホワイトバランスを調整します。
最適調整のためには,カメラで白紙を撮像して、「SET」ボタンを押します。
照明環境が変われば再度調整します。

カメラ操作

⇨MANUAL :
先ずATWあるいはAWCモードを選択します。手動調整する場合は、MANUALモードで「SET」ボタンを押し、画面を見ながら、RED(R-Gain)及びBLUE(B-Gain)を増減します。調整終了で「SET」ボタンを押します。

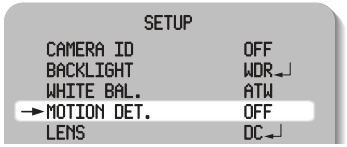
注

- 下記の環境では最適なホワイトバランスは得られません。
  この場合は、AWCモードを選択します。
  ① シーンに青空や日没のような非常に高い色温度環境の場合。
  ② シーンが薄暗い場合。
  ③ カメラが蛍光灯に直面したり、照明条件が変化する場合。

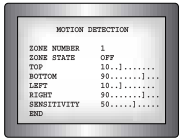
MOTION DETECTION(モーション検出)

画面内に移動物体を検出すると、検出警報信号を出力します。
外部のアラームシステムにこの信号を接続すれば、アラーム発生時のみ監視すればよいシステムを構築できます。この機能は特に複数モニター画面を同時に監視する場合に有効です。

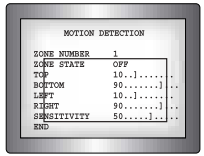
1. 設定メニューを表示するため、「SET」ボタンを押し、上/下ボタンで矢印を「MOTION DET」に合わせます。
2. 左/右ボタンで「MOTION DET」を希望するモードに設定します。



❶「SET」ボタンを押します。



❷ 2種の「ZONE NUMBER」(1あるいは2)(領域番号)を選びます。
ZONE 1は2より広範囲です。
❸「ZONE STATE」をONにするとMDが作動始めます。
❹ 希望するメニューにカーソルを移動し、調整します。
「TOP」「BOTTON」「LRFT」「RIGHT」を調整して領域を増減できます。
❺「SENSITIVITY」値を調整して、検出感度を増減できます。

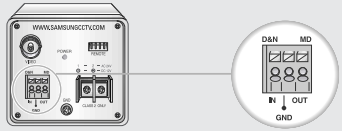


・終了で’END’ボタンを押します。

注

モーション検出機能利用のヒント

- 領域と感度を設定後、動作を確認するためテストをしてください。
- フリッカーのある照明環境では、モーション検出機能は良好に作動しません。
- 移動物体の検出領域の大きさは、領域の10%以上必要で、大きいほど高感度です。
- 照明が急変すると、カメラは検出信号を出力します。
- このモードが作動すると、他のアルゴリズムの作動には、より多くの時間を必要とします。
- 本機能は火災あるいは窃盗防止を保証するものでなく、メーカーはいかなる損害及び事故にも責任を持ちません。
- MD LEVELを増減すると、領域の移動物体検出の感度が増減します。
- 外部機器に検出信号を接続するための端子「MD」はカメラ背面にあります。(40頁参照)

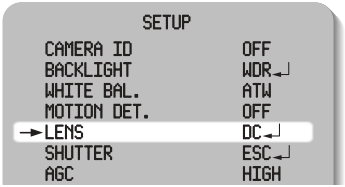


LENS選択

レンズの種類を設定します。

1. 設定メニューを表示するため、「SET」ボタンを押し、上/下ボタンで矢印を「LENS」に合わせます。
2. 左/右ボタンで「LENS」の希望するモードに設定します。
   ・DC/VIDEO、MANUALを選択できます。

⇨ DC/VIDEO：オートアイリスレンズ使用時



注

●ビデオタイプのオートアイリスレンズ使用時
① レンズのALCボリュームを適正に調整します。通常ALCボリュームはAv(平均値)側に設定します。
② 使用するレンズによっては、正常に動作しない場合があります。その場合、レンズのボリュームでLEVELを調整します。
③ AGC/SENS-UPをOFFにして、映像が適正な明るさ②なるようにレンズのLEVELを調整します。
④ レンズのLEVELを調整後、メニュー画面のBRIGHTNESSレベルを増減できます。映像の明るさがこの調整で変化しない場合は、再度レンズのLEVELを調整します。

⇨ MANUAL：固定レンズを使用時

注

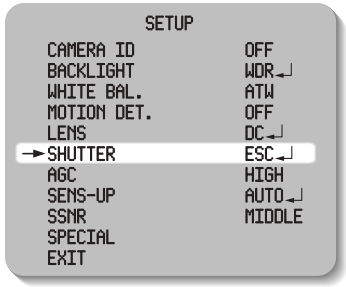
●オートアイリスレンズ使用時、カメラ側面のDC/VIDEOスイッチを使用するレンズの種類に合わせて設定します。この設定に対応して設定ウィンドーはDCあるいはVIDEOを表示します。
●DC/VIDEOモードを選択時、画面で希望する明るさに調整できます。

3. 終了で「SET」ボタンを押して前のメニューに戻ります。

SHUTTER SPEED CONTROL(シャッター速度制御)

シャッター速度制御により画面の明るさを調整できます。

1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、上/下ボタンで矢印を「SHUTTER」に合わせ「SET」ボタンを押します。
2. EFT/RIGHTボタンで「SHUTTER」の希望するモードを設定します。
   ⇨A.FLK　：フリッカーレスモード(1/100秒)
   ⇨ESC　：周囲の明るさに対応して、自動的にシャッター速度を制御して最適映像を表示するモードです。
   ⇨MANUAL：手動で電子シャッター速度を設定します。
   ⇨OFF　：通常モード(1/60秒)



3. ‘MANUAL’で最適シャッター速度を選択できます。
・1/60秒～1/100,000秒まで選択できます。
手動でSENSE-UP(電子増感)モード:
×2～×128を設定できます。
・LEFT/RIGHTボタンでシャッター速度を増減すると、画面の明るさが変化することがわかります。

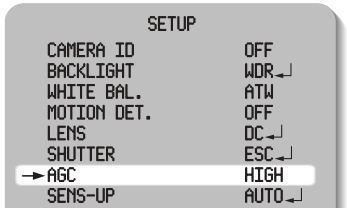
4. 終了で「SET」ボタンを押します。

注

- 「BACKLIGHT」メニューでWDRをONにするとA.FLKは作動しません。
- ESCモードでカメラが明るい蛍光灯に向くと、映像は不安定になります。
- ESCモード選択時、LEFT/RIGHTボタンでモニター画面の明るさを調整できます。
- MANUALモード選択時、BACKLIGHTメニューでWDRモードを使用できます。
- MANUALあるいはA.FLKモード選択時、SENSE-UP(電子増感)モードを使用できません。

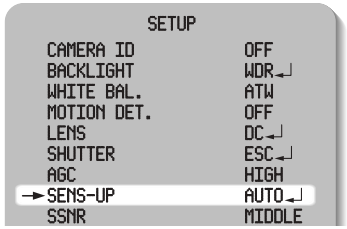
AGC(自動増幅度調整)

より明るい映像を表示するために利用します。
1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、上/下ボタンで矢印を「AGC」に合わせ「SET」ボタンを押します。
2. LEFT/RIGHTボタンで希望するモードを選びます。増幅度が増加すると画面はより明るくなり、ノイズレベルも増加します。
   ⇨TURBO : 非常に低照度環境で使用します。増幅度は34dB。
   ⇨HIGH : 増幅度は0ｄB～34dBの範囲で自動的に明るさに対応して増減します。
   ⇨LOW : 増幅度は0ｄB～24dBの範囲で自動的に明るさに対応して増減します。
   ⇨OFF : 非作動。



SENSE-UP(電子増感)

夜間あるいは低照度環境でこの機能を用いて明瞭な映像を得ることができます。
1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、上/下ボタンで矢印を「SENSE- UP」に合わせ「SET」ボタンを押します。
2. 左/右ボタンで希望するモードに「SENSE UP」を設定します。
   ⇨ AUTO : 夜間あるいは低照度環境ではこのモードを選びます。
   ⇨ OFF : 非作動



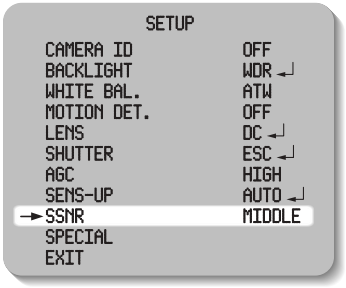
注

- 「AUTO」モードを選択すると、シャッター速度をＸ２～Ｘ128可変でき画面の明るさを自動的に制御できます。
- シャッター速度の倍率を増加するほど、移動物体はボケます。
- SENSE-UPモード作動時、シャッター速度の倍率を増加するほど、画面ノイズは増加し、被写体はボケますが、これは正常です。

SSNR(サムスン・スーパーノイズ削減)

映像のノイズを削減するための機能です。

1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、上/下ボタンで矢印を「SSNR」に合わせます。
2. 左/右ボタンで希望する’SSNR’を設定します。
   - ⇨ LOW : ノイズ削減小。
   - ⇨ MIDDLE : ノイズ削減中。
   - ⇨ HIGH : ノイズ削減高。
   - ⇨ OFF : 非作動。



注

- 「AGC」メニューでLOWからHIGHに変更すると、画面の明るさは増加しますが、ノイズも増加します。
- 「AGC」メニューでOFFに設定すると、SSNRのLOW/MIDDLE/HIGHは選択できません。

SPECIAL(その他の機能)

1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、上/下ボタンで矢印を「SPECIAL」に合わせます。
2. 「SET」ボタンを押します。
   - ⇨ D-ZOOM : 電子的に映像を2倍～8倍拡大できます。

・ZOOMモードを選択後、LEFT/RIGHTボタンで画面内の希望する位置に映像を表示するため、PAN及びTILT値を調整します。

- ⇨ PRIVACY : 見られないようにマスクする。
  - OFF : 非作動
  - ON : Privacyモード作動
- 「SET」ボタンを押します。

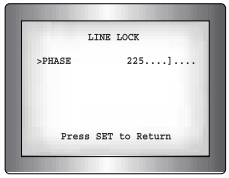
・マスクしたい4領域を選択できます。(AREA1, AREA2, AREA3, ARE4)
・左/右ボタンで「AREA STATE」をONに設定します。
TOP、DOWN、LEFT、RIGHT値でPRIVACY AREA(プライバシー領域)の大きさを設定します。

⇨ DAY/NIGHT：カラーあるいは白黒モードの選択。
- COLOR：カラーモード
- B/W　：白黒モード
- EXT　：外部信号によりDAY/NIGHTモードを制御できます。
- AUTO　：通常はD/Nフィルターを挿入したカラーモード、低照度でD/Nフィルターを取外し、自動的に白黒モードになります。
この逆も同様です。

注

- VIDEOタイプのオートアイリスレンズ使用時、レンズのLEVEL調整を低過ぎないように設定してください。さもないと、COLOR/BWが自動的に切換わりません。
- 「AGC」をOFFに設定すると、DAY/NIGHTメニューでAUTOモードを選択できません。
- 安定動作を確保するため、カラー及び白黒モードに変更される場合は、常にカメラ側面の5つの設定用ボタンは約3秒間作動しません。
- B/Wモードにおいて、カラーバースト信号をON/OFFできます。
- 通常レンズを使用した場合、近赤外光環境ではフォーカスがボケます。DAY/NIGHTレンズの使用をおすすめします。

⇨ SYNC：内部同期及び電源同期の2種の同期モードを利用できます。
電源同期モードではカメラ間の同期を、
電源周波数60Hz地区のみで
同期信号発生器を使用しないで
電源周波数に同期できます。
- INT：内部同期　- LL：電源同期



「LL」モードを選択すると、希望する位相に調整できます。SETボタンを押すと、
0°から270°まで希望する位相に調整できます。

注

- 電源周波数が50Hzの場合、電源同期モードは使用できません。
- 「SYNC」モードはDC12V電源使用時は「INT」に固定されます。。

⇨ IMAGE ADJ(**画像調整**).：画像品質を調整します。
- TONE（諧調）：LEFT/RIGHTボタンで数値を増加すると、全体に明るくなります。
- SHARPNESS(鮮鋭度)：数値を増加すると、映像の輪郭が強調されますが、強調し過ぎるとノイズを生じ、映像が不自然になります。
- COLOR：数値を増減すると、色濃度が増減しますが、カラーバーストレベルは変化しません。

⇨ PRESET：出荷時の初期設定にリセットします。

⇨ RETURN：トップメニューに移動します。

⇨ EXIT：メニュー設定終了。

リモートジャック/MD出力/D&N入力端子の利用

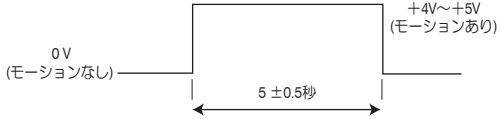
下図に示すように、REMOTEジャックにリモートプラグを接続すると、
リモートでメニュー設定ができます。

1. RS-232C通信設定
   - モード：シリアル　・データビット：8　・ﾋﾞｯﾄ/秒：9600bps
   - ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ：2　・ポート：Com1　・パリティ：None
   - Flow Control：XON/XOFF

2. 設定メニューコマンド

設定メニュー	コマンド	バイト
Set	153	1
Up	65	1
Down	66	1
Right	67	1
Left	68	1

3. MD(モーション検出)信号レベル（10mA以下）



4. D&N機能制御信号入力EXT(外部)制御を行う場合の仕様は下記と通りです。
   - DAYモード：D&N端子はオープン。
   - B/Wモード：D&N端子はGNDとショート。

注

● 外部信号を接続する場合は、カメラ電源を切って行ってください。

トラブルシューティング

カメラに不具合が生じた場合、下記のチェックを行ってください。その結果、解決しない場合は、販売店にご相談ください。

不具合の状態	解決法
映像が出ない	●電源コード及びカメラとモニター間のケーブルが適切に接続されているか調べる。 ●カメラ映像出力コネクターが確実に接続されているか調べる。 ● カメラ側面のDC/VIDEO選択スイッチの設定が、使用するオートアイリス レンズの仕様に適合している調べる。 ●VIDEOタイプのオートアイリスレンズを使用していますか？ LEVELをVRで適正に調整してください。(頁31参照)
映像がくすんでいる	●レンズの汚れを調べ、汚れがあれば、レンズクリーン用の柔らかい布でレンズを拭く。 ●モニターの調整をチェックする。 ●カメラが強い光源に直面しているか調べる。直面していれば、方向を変える。 ●レンズフォーカスをチェックする。
モニター画面映像が暗い	●モニターのコントラストを調整する。 ●モニターとカメラ間に他のビデオ機器が接続されていれば中間機器の75Ω終端をOFFにする。(頁19を参照) ●オートアイレスレンズを使用している場合、レンズのLEVEL調整が適正か調べる。
カメラの動作異常 カメラケース異常に熱い	●カメラ電源電圧が正常か調べる。(頁20参照)

トラブルシューティング

不具合の状態	解決法
モーション検出機能不能	●「MOTION DET」メニューでOFFに設定していないか？ ●「MD LEVEL」設定が低すぎないか？ ●「MD AREA」設定が適切か？
映像の色が不自然	●WHITE BALANCE設定が適切か調べる。
画面の映像がちらつく	●カメラが直接蛍光灯や太陽に面していないかチェックし、面していれば方向を変える。 ●50HZ電源地区（関東地区）で使用する場合、FLK(フリッカーモード)に設定しているか調べる。 ●オートアイリスレンズを使用している場合、カメラ側面のレンズケーブル接続を調べる。
電源同期モードが動作及び選できない	●カメラをDC電源に接続していないか調べる。AC電源に接続する。 ●60Hz電源地区であることを確認する。

仕　様

SHC-740N	
TV方式	NTSC方式に準拠
撮像素子	1/2型 インターライン転送方式カラーCCD
総画素数	811(H)×508(V)
有効画素数	768(H)×494(V)
走査方式	2:1インターレース
走査周波数	水平：15.734Hz、垂直：59.94Hz
同期方式	内部同期/電源同期
映像出力	VBS；1Vp-p、75Ω、BNC
解像度	画面水平中心：カラー；530TV本以上、白黒；570TV本以上
最低照度（AGC：ON）	カラー：0.08ﾙｸｽ(F:1.2、50IRE)、TURBO：0.04ﾙｸｽ(F:1.2、50IRE) 白黒：0.01ﾙｸｽ(F:1.2、50IRE)
S/N（AGC：OFF）	50dB
AGC	LOW(低)/HIGH(高)/TURBO/OFF
WDR（ﾜｲﾄﾞﾀﾞｲﾅﾐｯｸﾚﾝｼﾞ）	42dB
Day & Night	COLOR/BW/AUTO(フィルター自動切換え)/EXT(外部)
電子シャッター	手動/自動1/60～1/100,000秒
フリッカーレス	A.FLK：ON(1/100秒)、OFF(1/60秒)
電子増感	ON(×2～×128)/OFF
電子アイリスモード	DC/VIDEO/ESC
ホワイトバランス	ATW//AWC/手動(1,800K～10,500K)
OSD	画面表示設定方式内蔵
MD(モーション検出)	ON/OFF（検出信号出力端子装備）
プライバシーマスキング	ON/OFF（４プログラム領域）
SSNR	サムスンスーパーノイズ削減機能：LOW(低)/MIDDLE(中)/HIGH(高)
RS-232C	内蔵
D.ZOOM	デジタルズーム機能（～８倍）及びパン/チルト画像移動機能内蔵
レンズマウント	C/CSマウント（ﾊﾞｯｸﾌｫｰｶｽ調整容易なCCD移動方式）
電源/消費電力	DC12V/AC24V(±10%)、4.5W（AC/DC兼用）
動作周囲温度/湿度	-10℃～+50℃/30%～90%（RH、非結露）
外形寸法/質量	70(W)×56(H)×130(D)mm/約480g
付属品	取扱説明書、ｵｰﾄｱｲﾘｽﾚﾝｽﾞ プラグ、リモートプラグ、Cﾏｳﾝﾄｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ